

海況速報

平成3年度 第2号 (通算 No. 20)

平成 3年 6月 18日

北海道立水産試験場

5月中旬—6月中旬の海況

【日本海海域】

表面水温は津軽海峡西口では16°C台、宗谷海峡西口では約11°Cと前年とほぼ同じですが、海域全体として見ると前年より約1°C高くなっています。

岩内沖、積丹半島沖、武蔵堆沖にそれぞれ暖水塊があります。

【オホーツク海海域】

表面水温は6~15°Cの範囲で観測されました。宗谷海峡から網走湾にかけての、宗谷暖流域の沿岸沿いと宗谷暖流域より沖合いでは、11°C以上になっていて、前年よりそれぞれ約2°C、約3°C高くなっています。

【道東太平洋海域】

表面水温は、昨年は4~9°C台でしたが、今年は4~13°C台です。200m層水温を見ると5°C以上のところが3カ所見られます。これは、ほぼ直線上に並んだ3つの暖水塊の存在を示しているようです。これによって占められる海域では各層とも前年より水温が高くなっています。

【道南太平洋海域】

各層水温を前年と比較するとほぼ前年並となっています。

資料 <調査水試、調査船、観測期間、海域>

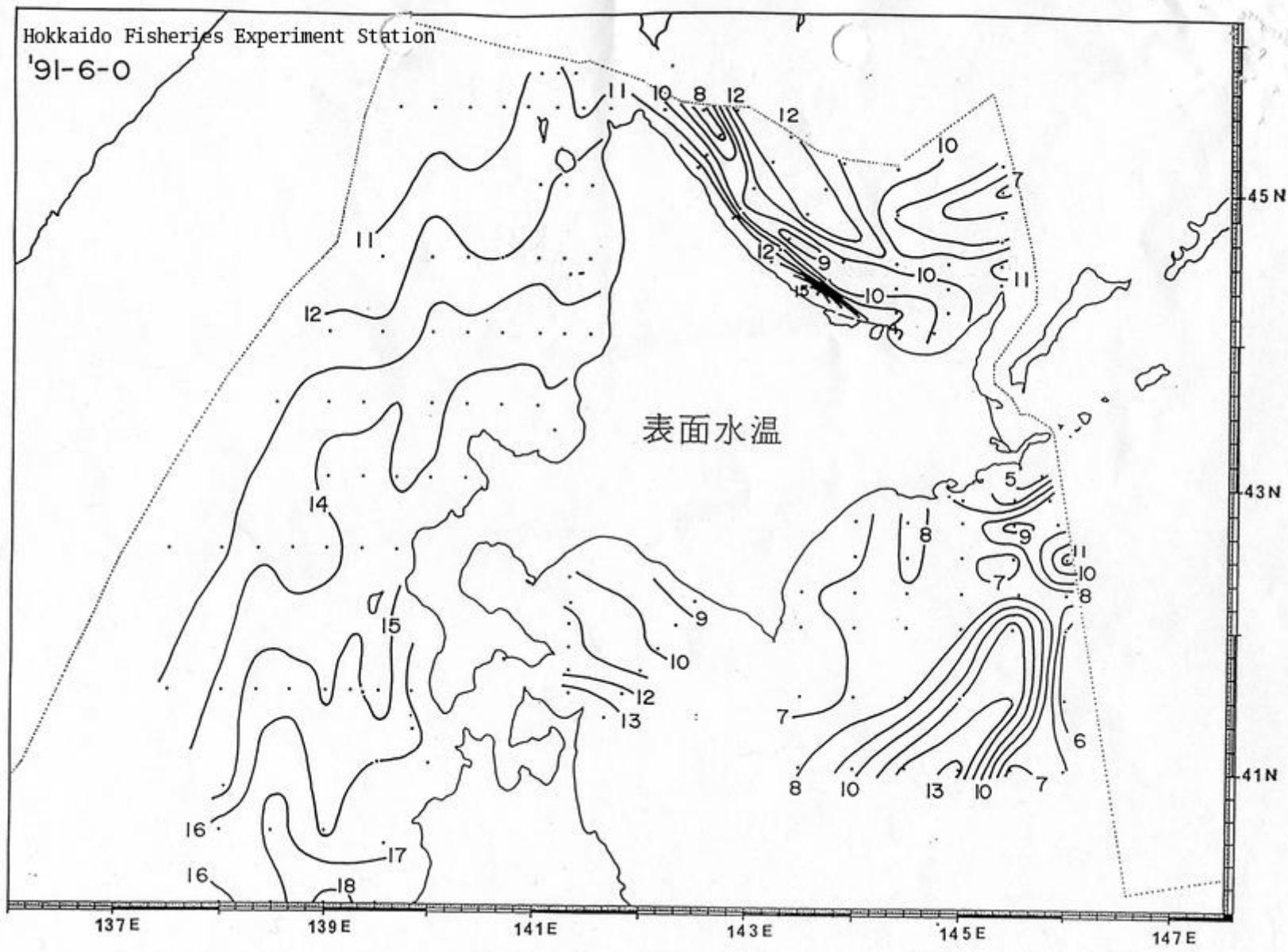
稚内水試(北洋丸)	6.4 - 6	(道北日本海)
稚内水試(北洋丸)	6.10 - 13	(オホーツク海)
釧路水試(北辰丸)	5.16 - 23	(道東太平洋)
函館水試(金星丸)	5.27 - 28	(道南太平洋)
函館水試(金星丸)	6.4 - 13	(津軽海峡以南日本海)
中央水試(おやしお丸)	6.3 - 5	(道央~道南日本海)

(中央水試 海洋部)

Hokkaido Fisheries Experiment Station

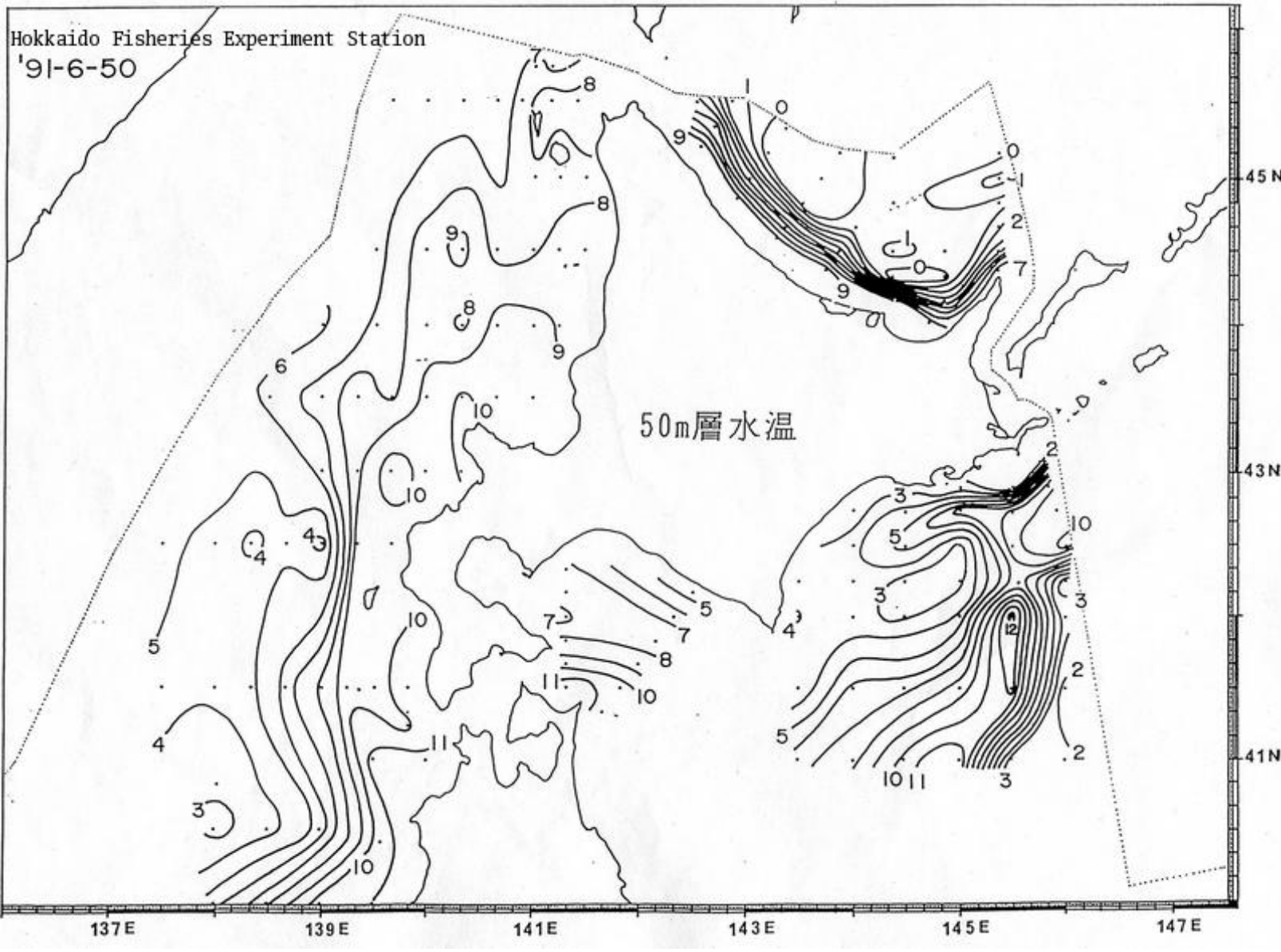
'91-6-0

表面水温



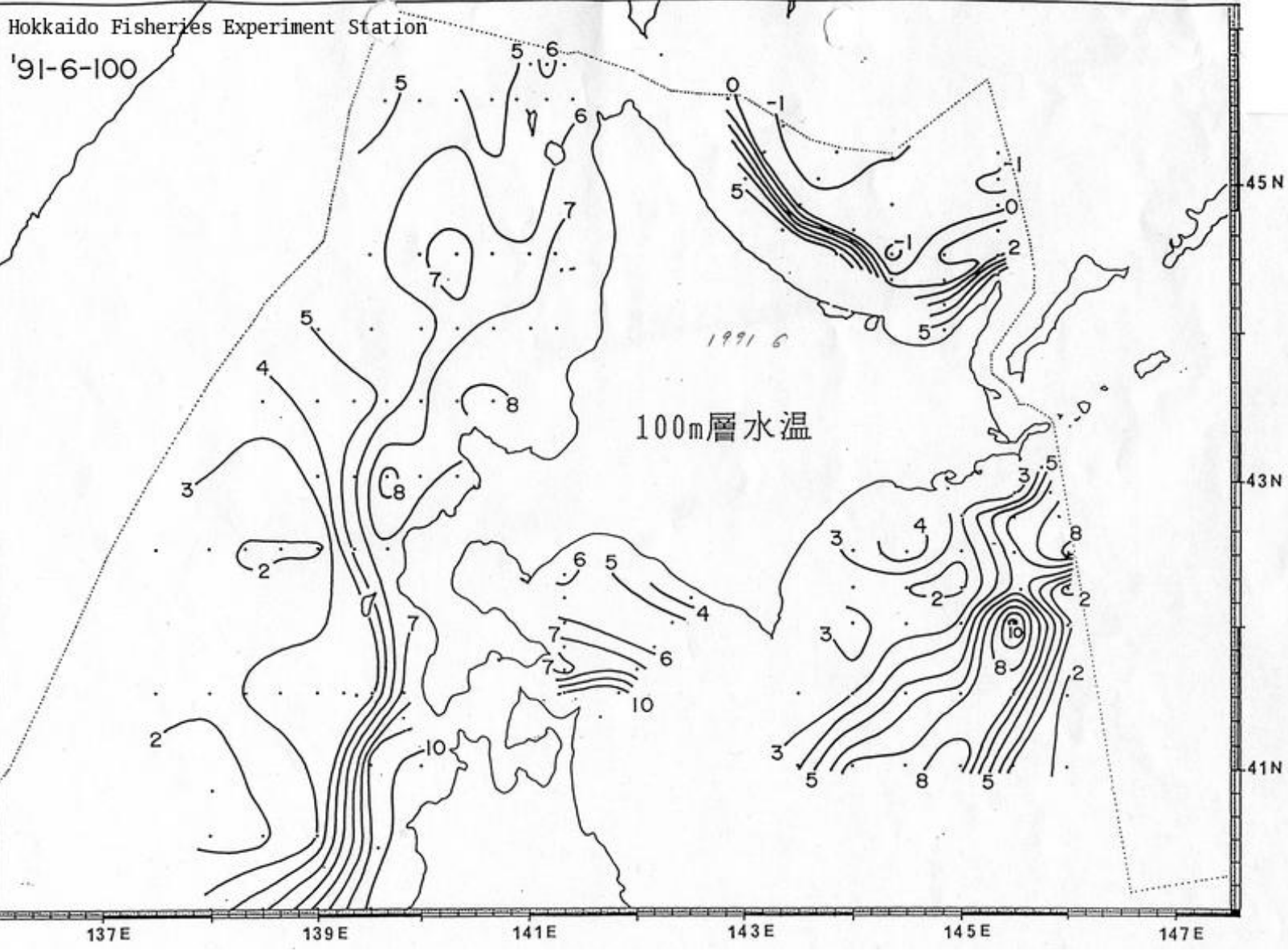
Hokkaido Fisheries Experiment Station

'91-6-50



Hokkaido Fisheries Experiment Station

'91-6-100



Hokkaido Fisheries Experiment Station

'91-6-200

200m層水温

137E

139E

141E

143E

145E

147E

45N

43N

41N

